

お知らせとお願い

◆送迎時について

掲示・メールでお伝えしておりますが、保育室への立ち入りを制限させていただきます。休み連絡等、職員にご用事の際は玄関で伺いますので、声をお掛けください。

◆小学校休校及び学級閉鎖時について

しおりに、感染症時の休校・学級閉鎖時はこどもセンターを開所すると記載していますが、新型コロナウイルス感染症における休校・学級閉鎖については、感染予防の点からその期間は対象の学校及び学級の児童の受け入れはできません。ご理解・ご協力をお願いします。

◆東小学校の卒業式および令和4年度入学式時の家庭学習について

先日、東小より「家庭学習の日について」の手紙が配布されたと思います。対象児童につきましては、こどもセンターを朝から開所いたします。『春休みの予定表』を2月下旬には配布いたしますので、そちらにご記入ください。



2月予定

17日(木) 避難訓練

25日(金) お楽しみ会
～連風を上げよう～

※2月に予定していました『雪遊び』は、新型コロナウイルス感染拡大のため、中止とさせていただきます。ご了承ください。

ちょこっとコーナー

冬休み頃から、1年生から高学年の男の子が集まり、鬼ごっこを楽しんでいます。多い日は30人程が参加していることも。Aグラウンド全体を使い、他の遊びをしている子の間を通り抜けながら、あっちへこっちへと追いかけては逃げてと走り回っています。1年生が必至で高学年を追いかける姿には、「がんばれ」と見ているこちらも力が入ります。



やかた便り

あすなろこどもセンタークラブ情報紙

令和4年2月1日 第11号

『安心できる場所へ』

今年2年ぶりに、こどもセンターに戻ってきました。2年前と変わらない顔、保育園児として知る顔、新たに知る顔にこれから始まる一年が楽しみだと思った4月を思い出します。

私は、保育園時代とはまた違った成長を見ることが出来るこどもセンターという場所に、楽しさを感じています。出来るが増えると、「先生、やってみて。できる？」と得意気に言われてやってみるのですが、特に運動面では対等に戦ってもかなわないことは多々あります。小学生相手に本気になり「大人気ないな」なんて言われることありますが、本気だからこそお互いが楽しめます。また、「先生、知らんの？」と、少し呆れられながらこどもから教わることもたくさんです。ちょっと生意気な言葉も覚え、こちらが失敗したり忘れていたり、叱られることもあります。しかし、その一つひとつに“こんなことが出来る・言えるようになったのだ”と私は何だか嬉しくなります。たまに、「保育園の時、こんなことしたよな」「私、毎朝泣いてた」なんて昔話ができるのも小学生だからかもしれません。そして、その話題を元に保護者の方と語り合い、笑い合えることも楽しみの一つです。

こどもセンターは、小学校でもなく家庭でもないこどもにとっては第3の場所です。家では見せない一面を見せることもあるでしょう。こどもたちはこの3つの場所で、いろいろな姿を見せます。頑張る場所、力を抜く場所、甘えられる場所など、こどもたちにとってこどもセンターはどういった場所で、どのような姿を見せてくれるのか、日々違う姿を私たちは受け止め、見守り一緒に成長を楽しんでいこうと思います。そして、こどもたちにとっても、自分のいろいろな姿を見せられる安心できる場所でありたいと思います。

種子島 綾



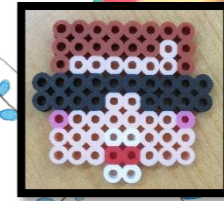
1月のお楽しみ会

月に一度、クラブのみんなであそび始めた『お楽しみ会』。毎回クラブごとに企画をしています。今、こどもたちが興味のあるもの、挑戦してみたいことから、友だちと一緒に遊ぶ楽しさを味わって欲しいと感じます。



オリオンクラブ

～アイロンビーズ～



アンドロメダクラブ

～風船爆弾落とし～



カシオペアクラブ

～スライム～



スバルクラブ

～卓球&トランポリン～

